

共著に関するチェックリスト（第1版・2022年6月13日）

科学研究費基盤（S）19H05660¹

【注意】「論文執筆⇒投稿⇒修正⇒公開」の他に「表題と抄録作成⇒投稿⇒（予稿原稿作成⇒）スライド作成」等、発表形態によって流れは異なるが適宜、該当する部分を使ってチェックすること。

I. 主著者用

A. 投稿・発表の決定から投稿までの間にチェックすること

- 1. 投稿・発表を決める際に研究に関与した人全員を列挙したか？
 - ← サブグループの定常参加者・非定常参加者・他の協力者等広く列挙する。
 - ← 当然共著者という人たちがいるなら関係する人の列挙を一緒にするとよい。
- 2. 共著者・謝辞対象者の仮範囲、共著者の仮順を決め全員に連絡したか？
 - ← 範囲、順序ともに、理由を添えて連絡する。口頭でのやり取りでも。
- 3. 共著者・謝辞対象者の範囲、共著者の順序について同意を得たか？
 - ← サブグループ定常メンバーは口頭、他はメール等となりそう。
- 4. 【共著者】論文執筆・発表スライド作成の分担を決め、共著者間で同意を得たか？
- 5. 【共著者】論文・発表スライド最終版に関して共著者全員の確認を取ったか？
 - ← 著者全員が「原稿・スライド等に関するチェックリスト」でチェック。
- 6. 【謝辞対象者・必要に応じて】論文執筆・発表スライド最終版を謝辞対象者と共有したか？
- 7. ゴースト・オーサーシップ、ギフト・オーサーシップがないことをチェックしたか？
 - ← 内容を踏まえ、1の範囲に漏れがないか共著者とともに確認する。
 - ← 論文執筆・発表スライド作成への貢献状況を踏まえ2の理由を更新する。

B. 採択から掲載・発表までの間にチェックすること

- 1. 採択結果を共著者（・謝辞対象者）と共有したか？
- 2. 最終版を共著者（・謝辞対象者）と共有したか？

C. 不採択から次の投稿までの間にチェックすること

(a) 内容の大幅な修正を行う場合

- 1. 不採択結果を共著者・謝辞対象者に伝えたか？
- 2. 大幅な修正をして投稿先も含め再検討することを共著者・謝辞対象者に伝えたか？

¹この責任表示は本資料公開のため、2022年9月19日に追加されたものです。

3. A へ。

(b) 内容の大幅な修正を行わない場合

- 1. 不採択結果を共著者・謝辞対象者に伝えたか？
- 2. 別の投稿先を含め今後の方針を共著者・謝辞対象者に伝えたか？

3. A の 4-7 あるいは 5-7 へ。

D. 掲載・発表後にチェックすること

- 1. 掲載誌・発表会議等の書誌情報と URL を共著者・謝辞対象者と共有したか？
- 2. 【スライドを直前まで修正した場合】最終版を共著者と共有したか？

II. 共著者用

A. 投稿・発表の決定から投稿までの間にチェックすること

- 1. 共著者になること、著者順と貢献について確認し同意したか？
- 2. 論文執筆・発表スライド作成の分担について同意したか？
- 3. 論文・発表スライド最終版に対して確認をしたか？
← 著者全員が「原稿・スライド等に関するチェックリスト」でチェック。
- 4. ゴースト・オーサーシップ、ギフト・オーサーシップがないことをチェックしたか？
← 内容を踏まえ、1 の範囲に漏れがないか主著者・他の共著者ととも確認する。
← 論文執筆・発表スライド作成への貢献状況を踏まえ分担・責任を確認する。

B. 採択から掲載・発表までの間にチェックすること

- 1. 採択結果を確認したか？
- 2. 最終版を確認したか？

C. 不採択から次の投稿までの間にチェックすること

- 1. 不採択結果と対応方針確認したか？
- 2. 必要に応じて A へ。

D. 掲載・発表後にチェックすること

- 1. 掲載誌・発表会議等の書誌情報と URL を確認したか？
- 2. 【スライドを直前まで修正した場合】最終版を主著者が共有したことを確認したか？